

平成28年度事業計画

(1) 廃棄物処理事業

公共関与型廃棄物処理施設「クリーンパークさが」は、『安全・安心な施設運営』を最優先に、地元との協定を厳正に遵守しつつ、より良い顧客サービスの実施とコスト意識に根ざした業務運営を行う。

国の経済対策等により、景気は緩やかな回復基調が続いていることや、県外からの廃棄物の受入を平成26年度から実施していることにより、現在、安定した収入が見込まれるものの、今後、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れの影響を受け、国内景気が下押しされるリスクがある等、財団を取り巻く環境はまだまだ厳しいことが予想されるため、引き続き料金収入の確保に努めるとともに、廃棄物の適正処理を図る。

○廃棄物受入量

| 区分 | | H28計画(トン) | 前年度 当初計画(トン) | 増減(トン) |
|-----------|----|-----------|-----------------|--------|
| 産業 廃棄物 | 焼却 | 10,600 | 10,700 | ▲100 |
| | 中和 | 1 | 1 | 0 |
| | 埋立 | 7,070 | 8,000 | ▲930 |
| | 計 | 17,671 | 18,701 | ▲1,030 |
| 一般 廃棄物 | 焼却 | 10,400 | 10,300 | 100 |
| | 埋立 | 6,260 | 6,250 | 10 |
| | 計 | 16,660 | 16,550 | 110 |
| 合計 | 焼却 | 21,000 | 21,000 | 0 |
| | 中和 | 1 | 1 | 0 |
| | 埋立 | 13,330 | 14,250 | ▲920 |
| | 計 | 34,331 | 35,251 | ▲920 |

(2) 啓発学習事業

施設見学等の積極的な受け入れを図るとともに、広報紙の発行やホームページへの掲載により環境に関する普及啓発活動を行う。

(3) 地域振興事業

唐津市湊地区への地域振興策として設置した「環境保全基金」による助成事業を行う。

(4) 評議員会及び理事会の開催

定時評議員会については年1回、通常理事会については年2回とし、その他必要に応じて臨時評議員会及び臨時理事会を開催する。